

三井・東芝館 MITSUI-TOSHIBA PAVILION パビリオンデー

みんなで考えよう！ 地球の未来、わたしたちの夢！
『Think about the Earth 14+ α / 6,400,000,000』

七夕は、一年に一度、ロマンあふれる宇宙へ向けて、それぞれの『願い』を発信する日です。三井・東芝館では、忙しい日常の中で、つい忘れてしまいがちな七夕を思い出していただき、人と地球と宇宙の関係に思いをはせながら、それぞれの『願い』をかなえていききっかけになればと考え、七夕の前日にパビリオンデーを開催することにしました。

私たち三井グループは、これをきっかけに、64億人の全地球人が、「地球の未来に対して、何ができるか、何をすべきか」を考え、それぞれの『願い』を実現できたらと考えています。

そして、さまざまな活動を通じて、次の世代を担う皆さんに、「いのち輝く地球」を手渡したい、それが私たち三井グループのもっとも大きな『願い』です。



秋山 豊寛 氏 あきやま とよひろ

1966(昭和41)年に国際基督教大学を卒業し、TBS(東京放送)に入社、ロンドン駐在、ワシントン支局長、外信部デスクなどを務める。1989(平成元)年3月、TBSがソ連宇宙総局による商業ベースの日本人宇宙飛行士搭乗に関する正式調印をおこない、このとき、宇宙特派員を社内から募集し、最終候補として選ばれる。同年10月から、モスクワ郊外の宇宙飛行士訓練センターで訓練を受け、1990年12月2日、ソ連の宇宙飛行士2人とともにソユーズ衛星TM-11に乗り日本人として初めての宇宙飛行士として宇宙に飛び立つ。「これ本番ですか?」という第一声は、ソユーズ衛星が地球周回軌道を取り始めた時のもの。また、世界で初めて宇宙に飛ぶジャーナリストともなった。飛行後はTBS報道局長となり、その後、国際ニュースセンター長を兼務。1995年末にTBSを退職。現在は福島県で農業をいとなみ、無農薬栽培やシイタケの栽培を実践。そのかわら、宇宙での体験、食糧、環境問題を語る講演活動、執筆活動をおこなっている。



杉木 優子 氏 すぎき まさこ

新潟大学理学部物理学科卒業後、富山県立高校教諭として7年間勤務
1998年 上京しサイエンスプロデューサーとなる。同時に立教高校(現立教新座高校)講師として「科学実験」講座を担当
1998年 島津理化器械株式会社理化器械部にサイエンスアドバイザーとして入社
1999年 北陸電力エネルギー展示館に体験型展示装置「踊る円盤」を企画・納入
2000年 株式会社ア・メイブ設立に参加 サイエンスプロデューサー
2003年 名古屋市「でんきの科学館」にて、科学実験ショー講演他多数出演
現在:取締役 サイエンスプロデューサー、大妻女子大学家政学部児童学科専任講師
主な著書と番組出演:「音のすがたをみつげよう」ポプラ社
NHK教育テレビ「やってみようなんでも実験」・テレビ朝日「タモリ倶楽部」・テレビ東京「レディス4」など多数出演

EXPOホール

7月6日(水)
13:00 開場
13:30 第1部 開演
14:50 第2部 開演

司会: 深谷里奈
(東海ラジオアナウンサー)

第1部

13:30 開会セレモニー
(10分)
13:45 キーノートスピーチ
(50分) 「地球は生命のかたまり～宇宙を旅して感じたこと～」
日本人初宇宙飛行士 秋山 豊寛 氏

休憩

第2部

14:50 短冊メッセージセレモニー
(20分) 瀬戸市立 掛川小学校
東郷町立 春木台小学校
西春町立 白木小学校
15:10 サイエンスショー
(40分) 「エネルギーと遊ぶ不思議で楽しい科学実験」
サイエンスプロデューサー 杉木 優子 氏

●ホール内での撮影・録音・飲食及び危険物の持ち込み等は一切禁止いたします。
●イベント開催中は携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにお切り替えの上、通話はご遠慮ください。
●公演途中で会場を退出された場合、再入場は出来ませんのであらかじめご了承ください。